

ちゅうなん

No.52 2019年4月～6月期

景気動向調査

中南信用金庫 経営情報センター

所在地:伊勢原市桜台1-16-12 ☎ 0120-775-598

全業種総合

回答企業 **328社**(回答率95.1%)

県南西部 123社
県中南部 205社

今
期
の
実
績

業況判断D.I.は△10.4(前期比△5.3)と後退!

当金庫の営業地域における企業の景気について、「良い」と答えた企業の割合から「悪い」と答えた企業の割合を差し引いた今期の業況判断D.I.は、△10.4と前期に比べ5.3ポイントの低下となりました。また、ブロック別における今期の業況判断D.I.は、県南西部が△21.1(前期比△5.7)、県中南部が△3.9(同△4.9)となりました。なお、その他の各D.I.の内容は以下のとおりです。

■県南西部

売上額は△14.8(前期比△1.8)と低下するなか、原材料・仕入価格は12.8(同△1.7)と上昇感が残り、収益については△15.4(同±0.0)と停滞しています。設備投資実施企業の割合は11.0%。なお、設備の状況は0.0(同+1.9)と、卸・小売業で不足となり、人手過不足は△8.5(同+5.7)と、製造業、卸・小売業、サービス業、建設業で不足感がみられます。

■県中南部

売上額は△3.9(前期比△9.7)とマイナスに転じるなか、原材料・仕入価格は21.2(同+1.5)と上昇し、収益については△7.7(同△8.2)とマイナスに転じています。設備投資実施企業の割合は12.9%。なお、設備の状況は△4.3(同+1.8)と、製造業、卸・小売業、サービス業で不足となり、人手過不足は△14.6(同+2.8)と、全業種で不足感がみられます。

来
期
の
見
通
し

予想業況判断D.I.は△10.2(今期比+0.2)の見通し!

来期の業況判断D.I.は、△10.2と今期に比べ0.2ポイント上昇する見通しとなりました。また、ブロック別における来期の業況判断D.I.は、県南西部△19.8(今期比+1.3)、県中南部△4.4(同△0.5)となりました。なお、その他の各予想D.I.の内容は以下のとおりです。

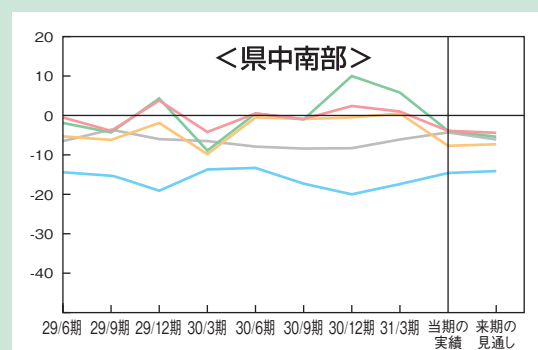
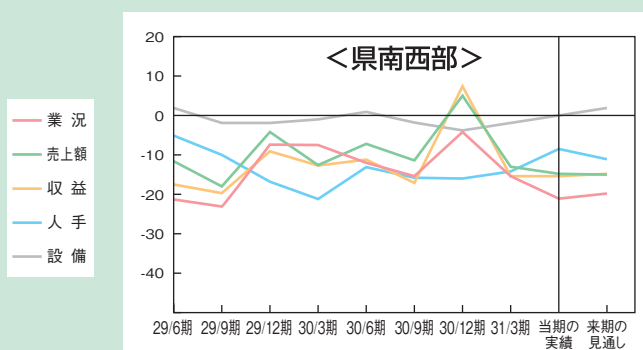
■県南西部

売上額は△15.0(今期比△0.2)と低下し、収益は△14.8(同+0.6)と厳しさが残る見通しとなり、業況はサービス業、建設業で今期より後退する見通しです。

■県中南部

売上額は△5.4(今期比△1.5)と低下し、収益は△7.3(同+0.4)と厳しさが残る見通しとなり、業況は卸・小売業、建設業で今期より後退する見通しです。

全業種総合D.I.の推移



製 造 業

業況判断D.I.
△1.5

予想業況判断D.I.
1.6

回答企業 66社 (回答率94.3%)
県南西部 26社 / 県中南部 40社

■県南西部

業況判断D.I.は△23.1(前期比△0.9)と後退!

各D.I.は、売上額△23.1(前期比+6.5)、収益についても△23.1(同+10.2)と、ともに厳しさが続いています。原材料・仕入価格は8.7(同+8.7)と上昇するなか、販売価格についても0.0(同+4.0)と回復しています。人手過不足は△4.0(同+3.7)と不足を示し、前期比残業時間は△16.0(同△4.5)と減少を示しています。設備の状況は15.4(同+11.6)と過剰を示し、設備投資実施企業割合は3.8%です。

予想業況判断D.I.は△16.0(今期比+7.1)の見通し!

予想D.I.は、売上額△8.0(今期比+15.1)、収益についても△8.0(同+15.1)と厳しさが続く見通しとなっています。原材料・仕入価格は13.6(同+4.9)と上昇する見通しのなか、販売価格についても4.0(同+4.0)と上昇する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は4.0%です。

■県中南部

業況判断D.I.は12.2(前期比+4.9)と上昇!

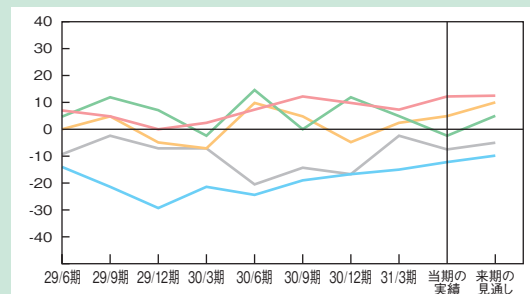
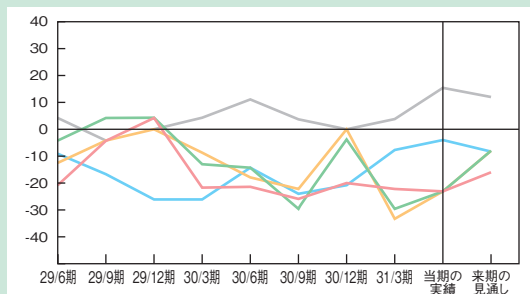
各D.I.は、売上額△2.4(前期比△7.3)とマイナスに転じるなか、収益については4.9(同+2.5)と上昇しています。原材料・仕入価格は17.1(同△4.9)と上昇感が残るなか、販売価格については4.9(同+4.9)と上昇しています。人手過不足は△12.2(同+2.8)と不足を示すなか、前期比残業時間は△17.1(同△7.3)と減少を示しています。設備の状況は△7.5(同△5.1)と不足を示し、設備投資実施企業割合は17.1%です。

予想業況判断D.I.は12.5(今期比+0.3)の見通し!

予想D.I.は、売上額5.0(今期比+7.4)とプラスに転じ、収益についても10.0(同+5.1)と上昇する見通しとなっています。原材料・仕入価格は15.0(同△2.1)と上昇感が残る見通しのなか、販売価格については10.0(同+5.1)と上昇する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は14.6%です。

今期の実績

来期の見通し



卸・小売業

業況判断D.I.
△30.8

予想業況判断D.I.
△24.7

回答企業 78社 (回答率97.5%)
県南西部 36社 / 県中南部 42社

■県南西部

業況判断D.I.は△37.1(前期比△10.6)と後退!

各D.I.は、売上額△32.4(前期比±0.0)と停滞するなか、収益についても△25.7(同+6.7)と厳しさが続いています。原材料・仕入価格は11.4(同△3.8)と上昇感が残るなか、販売価格については△5.7(同△5.7)と低下しています。人手過不足は△8.6(同+9.0)と不足を示すなか、前期比残業時間は△5.7(同+3.1)と減少しています。設備の状況は△11.4(同△2.6)と不足を示し、設備投資実施企業割合は16.2%です。

予想業況判断D.I.は△22.9(今期比+14.2)の見通し!

予想D.I.は、売上額△20.6(今期比+11.8)、収益についても△20.0(同+5.7)と、ともに厳しさが続く見通しとなっています。原材料・仕入価格は5.7(同△5.7)と上昇感が残る見通しのなか、販売価格については△2.9(同+2.8)とマイナス域ながらも上昇する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は13.5%です。

■県中南部

業況判断D.I.は△26.2(前期比△9.5)と後退!

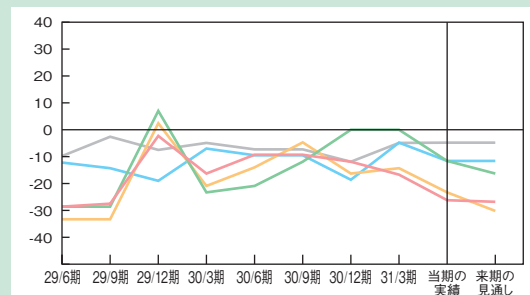
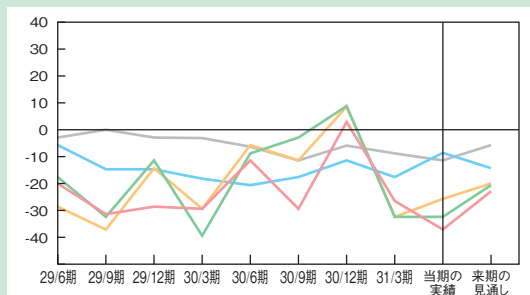
各D.I.は、売上額△11.6(前期比△11.6)、収益についても△23.3(同△9.0)と、ともに低下しています。原材料・仕入価格は30.2(同+1.6)と上昇するなか、販売価格についても7.0(同+2.2)と上昇しています。人手過不足は△11.6(同△6.8)と不足を示し、前期比残業時間は△2.4(同△2.4)と減少を示しています。設備の状況は△4.8(同+0.1)と不足を示し、設備投資実施企業割合は7.5%です。

予想業況判断D.I.は△26.8(今期比△0.6)の見通し!

予想D.I.は、売上額△16.3(今期比△4.7)と低下する見通しとなるなか、収益についても△30.2(同△6.9)と低下する見通しとなっています。原材料・仕入価格は25.6(同△4.6)と上昇感が残る見通しのなか、販売価格については△2.3(同△9.3)とマイナスに転じる見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は7.3%です。

今期の実績

来期の見通し



サービス業

業況判断D.I.
△4.7

予想業況判断D.I.
△9.4

回答企業 64社(回答率98.5%)
県南西部 23社/県中南部 41社

今期の実績

■県南西部

業況判断D.I.は△8.3(前期比+9.1)と厳しさが続く!

各D.I.は、売上額△4.2(前期比+8.8)、収益について△8.3(同+4.7)と、ともに厳しさが続いています。原材料・仕入価格は13.0(同△0.6)と上昇感が残るなか、販売価格は0.0(同+4.3)と回復しています。人手過不足は△9.1(同±0.0)と不足を示すも、前期比残業時間は△9.1(同±0.0)と減少しています。設備の状況は0.0(同±0.0)と適正を示し、設備投資実施企業割合は8.3%です。

来期の見通し

予想業況判断D.I.は△20.8(今期比△12.5)の見通し!

予想D.I.は、売上額△13.0(今期比△8.8)と低下する見通しとなり、収益についても△16.7(同△8.4)と低下する見通しとなっています。原材料・仕入価格は13.0(同±0.0)と今期並みとなる見通しのなか、販売価格については△4.3(同△4.3)と低下する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は8.3%です。

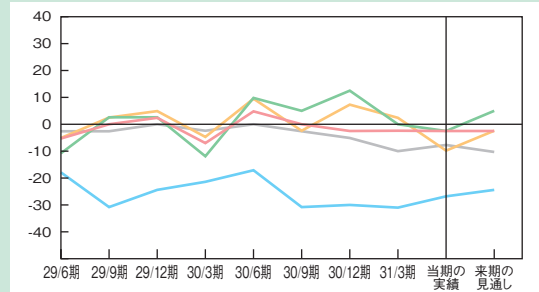
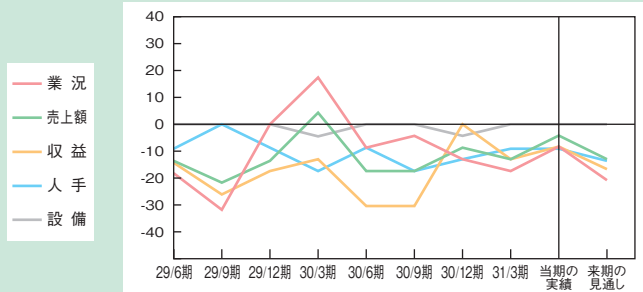
■県中南部

業況判断D.I.は△2.5(前期比△0.1)と足踏み状態が続く!

各D.I.は、売上額△2.5(前期比△2.5)と低下し、収益については△9.8(同△12.2)とマイナスに転じています。原材料・仕入価格は16.1(同△0.6)と上昇感が残るなか、販売価格については△2.6(同△0.2)と停滞しています。人手過不足は△26.8(同+4.2)と不足を示すものの、前期比残業時間は0.0(同+7.1)と変化がないことを示しています。設備の状況は△7.7(同+2.3)と不足を示し、設備投資実施企業割合は18.4%です。

予想業況判断D.I.は△2.5(今期比±0.0)の見通し!

予想D.I.は、売上額5.0(今期比+7.5)とプラスに転じる見通しとなるなか、収益については△2.4(同+7.4)と厳しさが続く見通しとなっています。原材料・仕入価格は16.1(同±0.0)と今期並みとなる見通しとなり、販売価格についても△2.6(同±0.0)と今期並みとなる見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は18.4%です。



建設業

業況判断D.I.
6.0

予想業況判断D.I.
△3.0

回答企業 67社(回答率90.5%)
県南西部 24社/県中南部 43社

今期の実績

■県南西部

業況判断D.I.は△4.2(前期比△12.5)とマイナスに転じる!

各D.I.は、売上額8.3(前期比△20.9)とプラスを維持するなか、収益については△8.3(同△25.0)とマイナスに転じています。原材料・仕入価格は25.0(同△4.2)と上昇感が残るなか、販売価格については△4.2(同±0.0)と停滞しています。人手過不足は△17.4(同+13.0)と不足を示すものの、前期比残業時間は△12.5(同△8.3)と減少を示しています。設備の状況は0.0(同±0.0)と適正を示し、設備投資実施企業割合は13.6%です。

来期の見通し

予想業況判断D.I.は△21.7(今期比△17.5)の見通し!

予想D.I.は、売上額△20.8(今期比△29.1)と大幅に低下しマイナスに転じる見通しとなり、収益についても△20.8(同△12.5)と低下する見通しとなっています。人手過不足は△8.7(同+8.7)と不足を示し、設備投資実施予定企業割合13.0%です。

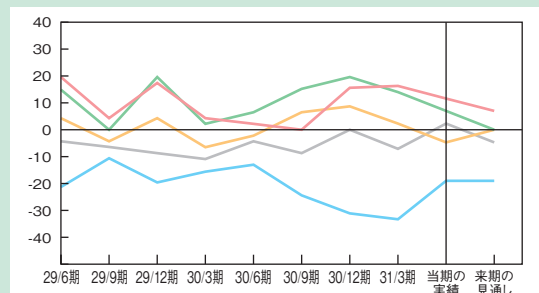
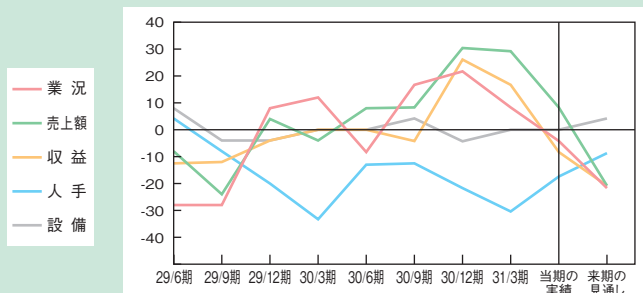
■県中南部

業況判断D.I.は11.6(前期比△4.7)とプラスを維持!

各D.I.は、売上額7.0(前期比△7.0)とプラスを維持するなか、収益については△4.7(同△7.0)とマイナスに転じています。原材料・仕入価格は32.6(同+9.3)と上昇するなか、販売価格については△2.3(同△9.4)とマイナスに転じています。人手過不足は△19.0(同+14.3)と不足を示すものの、前期比残業時間は△11.9(同△9.5)と減少を示しています。設備の状況は2.3(同+9.4)と過剰を示し、設備投資実施企業割合は9.1%です。

予想業況判断D.I.は7.0(今期比△4.6)の見通し!

予想D.I.は、売上額0.0(今期比△7.0)と低下する見通しとなるなか、収益については0.0(同+4.7)と上昇する見通しとなっています。人手過不足は△19.0(同±0.0)と不足を示し、設備投資実施予定企業割合は18.2%です。



不動産業

業況判断D.I.
△18.9

予想業況判断D.I.
△13.2

回答企業 53社 (回答率94.6%)
県南西部 14社 / 県中南部 39社

今期の実績

■県南西部

業況判断D.I.は△28.6(前期比△15.3)と後退!

各D.I.は、売上額△14.3(前期比△7.6)と低下し、収益については0.0(同±0.0)と停滞しています。仕入価格は0.0(同△15.4)と低下し、販売価格については0.0(同±0.0)と安定して推移しています。資金繰りについては△15.4(同△8.7)と難化しています。人手過不足は0.0(同±0.0)と適正を示し、前期比残業時間についても0.0(同±0.0)と変化がないことを示しています。

来期の見通し

予想業況判断D.I.は△14.3(今期比+14.3)の見通し!

予想D.I.は、売上額△7.1(今期比+7.2)と厳しさが残る見通しとなり、収益については0.0(同±0.0)と今期並みとなる見通しとなっています。仕入価格は0.0(同±0.0)、販売価格についても0.0(同±0.0)と、ともに安定して推移する見通しです。

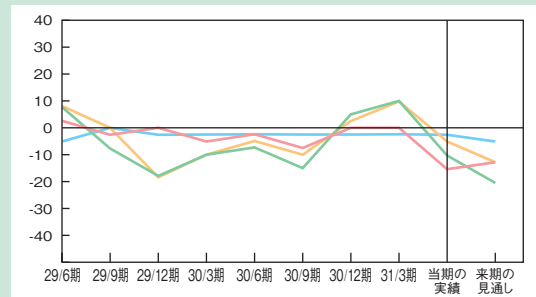
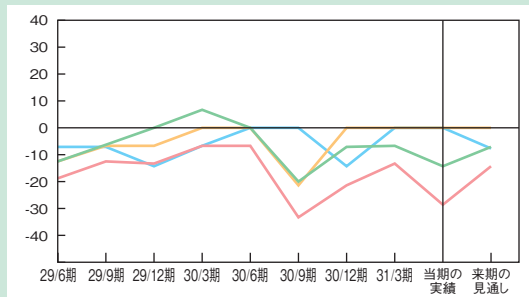
■県中南部

業況判断D.I.は△15.4(前期比△15.4)と後退!

各D.I.は、売上額△10.3(前期比△20.3)、収益についても△5.1(同△14.9)と、マイナスに転じています。仕入価格は5.7(同+0.1)と停滞するなか、販売価格については△2.7(同+2.4)とマイナス域に止まっています。資金繰りについては△12.8(同△10.4)と難化しています。人手過不足は△2.6(同△0.2)と不足を示し、前期比残業時間は0.0(同△2.4)と変化がないことを示しています。

予想業況判断D.I.は△12.8(今期比+2.6)の見通し!

予想D.I.は、売上額△20.5(今期比△10.2)、収益についても△12.8(同△7.7)と、ともに低下する見通しとなっています。仕入価格は8.6(同+2.9)と上昇する見通しのなか、販売価格については△5.4(同△2.7)と低下する見通しです。



調査員のコメントから

- 4月は新年度となり、5月は元号が変わったこともあり売上増加。その後は落ち着く見込み。(印刷業・南西部)
- 既存顧客からの受注状況は良好であるが、新規機械導入、製造コスト削減、作業効率化、新規受注先獲得が課題となっている。(複合レーザー加工業・中南部)
- 中国へ工場進出している日本企業が今般の米中貿易摩擦の影響を受け撤退するケースが見込まれるが、中国撤退時に機械類の引上げができないことが多く、他国へ工場を移転する際の生産設備の増産が追い風になると思われる。(金属加工業・中南部)
- 5月の連休の影響により、建材卸売部門での4~6月期売上は前期に比べやや減少する見込みである。ただし、今後消費税増税による駆け込み需要により、住宅購入需要が高まると予想され、7~9月期売上は増加すると思われる。(建築材料卸売業・南西部)
- GW(10連休)中のガソリン売上は大きく変化はなかった。中古車販売は、ミニバン、SUVが人気。軽自動車も販売好調。(ガソリンスタンド、中古車販売修理業・中南部)
- キャッシュレス化でクレジット払いも増えつつあるが、クレジット決済手数料(1~2%)の負担を考えると、高額なケース(¥50,000以上)の支払いには、現金払いを促しているとのこと。(バイク、自動車販売修理業・南西部)
- 人手不足による人件費の高騰が業界全体として広がっている。(ビルメンテナンス業・中南部)
- 屋根瓦の価格が高騰。販売価格に転嫁しづらい状況。(建設業・南西部)
- 来期もすでに一定の売上高を確保できる見通しである。オリンピック関連の工事が無くなるまでは安定受注が見込まれる。(総合建設業・中南部)

調査の要領

- 1.調査時点 令和元年6月3日~ 令和元年6月7日
- 2.調査方法 原則として、当金庫職員による面接聴き取りによる感触調査
- 3.調査地域 当金庫本支店のある地区を以下の2地域に区分した地域

県南西部ブロック	大磯町、二宮町、中井町、小田原市下中地区
県中南部ブロック	平塚市、茅ヶ崎市、伊勢原市、厚木市

- 4.分析方法 D.I.判断指数を中心に分析
(D.I.: 調査企業による5段階の評価における「増加(A+B)」の全体構成比と、「減少(D+E)」の構成比との差)

増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少
A %	B %	C %	D %	E %

中南信用金庫

<http://www.chunan-shinkin.co.jp>